

#### (4) 夏休みの青少年ボランティア体験 【中学生・高校生対象】

中学生と高校生を対象に、7つの施設と4つの団体に協力をいただき、50コースのボランティア活動を計画しました。多くの中学生と高校生がボランティアを体験しました。

### ☆活動の様子・感想

子どもの館 7月20日～8月15日の2日間 12コース 【事前研修7月13日, 20日】

八幡西区 コムシティ

「子どもの館」のスタッフの方の助言を受けながら、各コーナーでスタッフの一員として遊具や工作などで遊ぶ子どもたちに対応しました。



○ 私はボランティアをすることは初めてでした。参加する前日までは、正直内申書に書くためだけに頑張ろうと思っていました。そして、知らない方達と活動することや自分はちゃんとやれるのかなど、不安もたくさんありました。ですが、終わった後、私は、また高校生になってもボランティアをしようと決めました。というのも、いざ活動してみると小さい子達の笑顔をたくさん見る事ができて、大変だったけれどその気持ち吹き飛んでしまう感じがした2日間で、とても楽しめました。また、一緒に活動したみんなの中で仲良くなった人もいて、子どもの館の職員さんが温かく迎えてくださって、すごく良い機会だったと思います。 【沖田中学校3年】

○ 私は3回目の参加になるのですが、毎回とても良い経験になります。昨年度の反省会で、「子ども達と同じ目線で話した。」ということを行ったボランティアがいて、今年はそれを心掛け、子ども達が少しでも多く楽しんでくれることを目標に活動しました。初めはどう接するのが良いか戸惑っていましたが、優しい口調で話したり、小さなところでも見つけて褒めたりすることができました。とても貴重な経験をありがとうございました。また、参加したいと思います。 【南曾根中学校3年】

○ 今回の活動を通して人と触れ合うことの楽しさと大切さを学びました。現在の日本には、子供にとって安心できる場所が少ないと思っていたけれども、子どもの館のボランティアに参加したことでその考えは覆されました。また、小さな子供たちと接することで自分自身成長することができました。 【北筑高校2年】

○ 2日間子どもの館のボランティア活動に参加させてくださりありがとうございました。私にとって一日かけて行うボランティアは初めてで、事前研修では少し緊張していましたが、そんな緊張も吹き飛ばぐらいお客さんやスタッフさん、他のボランティア、とのコミュニケーションを通じてすごく自分にとって成長できた2日間になりました。積極的に声掛けを行うこと、常に時間を見て行動することなどたくさん吸収する部分がありました。私は、高校を卒業後、就職をするつもりです。初めての場所で、初めての事だからと言い訳をせず、このボランティア活動によって身に付けたことを今後活かしていけるように頑張っていきたいです。 【小倉商業高校3年】

平和のまちミュージアム 8月6日～15日の2日間 4コース 【事前研修7月21日】

小倉北区 平和のまちミュージアム

ボランティアは、事前研修を受け「平和のまちミュージアムが本市で起きた戦争の悲劇に向き合い平和の大切さを感じてもらう」という意義を学びました。活動当日は、展示物の簡単な解説や観覧者誘導、声掛けを行いました。

○ 私にとって「平和のまちミュージアム」でのボランティア体験は、貴重な学びの場と成長の機会となりました。展示物の説明や声掛け、事務的仕事を通して戦争や平和についての理解が深まるとともに、コミュニケーションスキルや問題解決能力が向上しました。また、自分自身の言葉で他者に展示物の背後にある歴史や文化を伝えることの難しさを実感したと同時に、より良い伝え方を模索することの重要性を学びました。私がアンケート用紙のデータをパソコンで入力した際、「若い世代の方にも、この平和のまちミュージアムに足を運んでほしい。」という意見を目にしました。ボランティア活動を通じて改めて感じたのは、平和について学ぶことは、単に知識を得るためだけでなく、自分自身の行動を見つめ直し、より良い社会をつくるための意識を高めることだということです。若い世代の方がこのミュージアムを訪れて、平和の大切さを実感し、その思いを周囲の人々と共有することで、これからの明るい未来がつけられていくのだらうと思いました。この貴重な経験に感謝し、私自身も未来に向けて積極的に行動していきたいです。本当にありがとうございました。 【東筑高校2年】

まつりみなみ 9月1日 1コース

小倉南区 陸上自衛隊小倉駐屯地

小倉南区の小学校区が一堂に集まる小倉南区民が毎年楽しみにしている祭りで、ボランティアは、案内係やゴミ清掃管理などの業務などの運営補助でがんばりました。



○ 私が今回の活動で一番驚いたのは、ボランティアの方がとても多かったことです。遊びにまつりみなみへ行っていた時は気付かなかったけれど、ボランティアに参加することで、たくさんのお陰でまつりみなみがスムーズに動いていると知ることができました。私が行った活動は、パンフレットの配布とゴミ拾いでしたが、暑さもありとても大変でした。そんな中、祭りにいらしゃった方が声をかけてくださり、とても嬉しかったです。北九州の温かみを感じました。私が育ったこの街をさらに盛り上げるために、これからもボランティア活動に参加したいと思います。 【戸畑高校1年】

○ ちゃんとしたボランティア活動は今回が初めてで、最初はとても緊張していたけれど、同じ班になった人や実行委員の方々が気さくに話しかけてくださったので安心して活動することができました。当日は、団扇・パンフレット配りやゴミ拾いをさせていただきました。団扇とパンフレットを運んでいるとき、バランスを崩してばらまいてしまったことがありましたが、心優しい方々が拾い集めるのを手伝ってくださり、とても温かい気持ちになったのが、特に印象に残っています。こういった小さな思いやりをこれからも大事にしようと思いました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。 【小倉南高校1年】

○ 今回、初めてボランティア活動に参加して、こんなにもやりがいを感じられるのだなと思いました。ボランティアは、正直、面倒くさそうと思っていたけど、祭りに来てくれた人が「ありがとう」「頑張ってる」と、たくさん声をかけてくれて、人のために動くことが素直に楽しいなと思うことができました。ボランティアに参加できて本当に良かったですし、これからも参加して、地域のために貢献したいなと思いました。 【小倉西高校2年】